

**本校の教育原理**

- 日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の精神及び学習指導要領の趣旨に基づいた教育を推進し、生きる力を育み、心豊かな人間性を目指す教育を展開する。
- 学校教育は生涯学習の基盤づくりであるという認識に立ち、体験的な学習や問題解決的な学習を重視しながら、一人一人に確かな力が身につくようにする。

**学校経営の基盤**

4つの柱を「あなたが」きれいに 映かしましょう。

家庭・地域との連携強化

生きる力の基盤づくり

**学校教育目標**  
自ら学び 思いやりのある たくましい子どもの育成

**めざす児童像**

- 自ら学ぶ子ども めあてをもって学習や活動に取り組む子ども
- 思いやりのある子ども 自分の考えをわかりやすくまとめたり、伝えたりする子ども
- たくましい子ども すずんであいさつし、あたたかい言葉を使う子ども

少しのことでくじけず粘り強く取り組む子ども  
頑張りを支える健康をそなえた子ども

**子どもの実態**

- 明るく素直であるが、様々な課題を抱えている子もいる。  
(人間関係、家庭、学力、発達障害など)
- 家庭学習の時間が短く、テレビやゲームの時間が長い。生活習慣に課題がある。
- 児童数262人 通常学級11学級 特別支援学級3学級(自閉情緒2、知的1)

**めざす学校像**

あい言葉：すべては子どものために(誰一人取り残さない)笑顔あふれる「チーム藤木」

- 一人一人が輝く学校
- 教育環境が整えられた安全・安心な学校
- 創造性と実践力にあふれた学校
- 家庭や地域に開かれた学校

子ども	保護者	地域	教職員
この学校が楽しい、学びたい	この学校に通わせたい	この学校に協力したい	この学校で働きたい

**学校経営の重点**

- 授業づくりを充実させ、全教職員で子どもたち一人一人の学力・体力、心の育ちの向上を図る。
- 誉める・認める・励ます指導を基本として、生徒指導・特別支援教育を充実させ、基本的な生活習慣を養うとともに、子どもに夢と希望をもたせ、**自尊感情を高める。**
- **学校行事や児童会活動を充実させ、協力・協調の態度や規範意識を育成する。**

つなぐ・かさねる・つらぬく

**学校教育目標具現化の努力点・具体的方法**

<p><b>一人一人が輝く学校</b></p> <p>【一時間一時間の授業の中に、教育のすべてがある。】主体的・対話的で深い学び</p> <p><b>PDCA サイクル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ あらゆる教育活動を通して、人権意識の高揚と人権感覚の育成への取組</li> <li>○ <b>学びの質を高める基盤づくり</b>(学習意欲の向上、学習規律の確立、学習習慣づくりと家庭学習の定着)</li> <li>○ 子どもが達成感をもてる1時間1時間のまとめ・めあて、<b>振り返り</b>を明確にした授業づくり</li> <li>○ 「言葉」と「体験」を重視した学習指導、考えをまとめるノート指導、話し合い活動の工夫</li> <li>○ 日々の授業改善と研修・研究の充実 ○ ICTの有効活用 ○ スクールプランの推進</li> <li>○ 朝の体と心の目覚まし15分間「藤木タイム」の充実 (月：計算、火：国語音読部、水：読書タイム、木：視写等、金：漢字) ※ 火曜日・金曜日に終礼</li> <li>○ 読書好きな子どもを育てる読書活動の推進(読み聞かせ、図書室の整備、<b>北九州市子ども読書の日</b>)</li> <li>○ 豊かな心を育む道徳教育の積極的推進【重点内容項目の設定】学校教育目標の具現化</li> <li>○ 体力の向上を目指した一校一取組の実施による年間を通じた運動習慣の確立</li> </ul>	<p><b>創造性と実践力にあふれた学校</b></p> <p><b>SDGsの視点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年度の「<b>北九州市子どもの未来をひらく教育プランの実現に向けた指導のポイント</b>」を踏まえ、創意と工夫のある教育実践(シビックプライドの育成)</li> <li>○ 主題研究を中心とした研修の場の充実・・主題研究【算数科】、若年研修(6年次まで)</li> <li>○ 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る指導の充実(学生ボランティア等)</li> <li>○ <b>学力や体力の向上・生徒指導・特別支援教育</b>を柱とした保幼小中一貫・連携教育の推進</li> <li>○ 英語教育の円滑な接続をねらう小中一貫・連携教育の推進(専科指導・一部教科担任制)</li> <li>○ 小中一貫・連携教育の一層の充実(授業協力(体育科・音楽科・家庭科等)朝の挨拶運動、合同清掃、教職員間の交流、キャリアパスポート)</li> <li>○ <b>新聞や辞書</b>を活用した子どもの考える力や<b>表現力の育成</b>を図る教育の推進</li> <li>○ 実態を正確に把握し、学力向上に向けた補充学習への全教職員一丸となった取組</li> <li>○ 学習習慣の定着と基礎的・基本的な内容の定着を図る放課後「<b>子どもひまわり学習塾</b>」実施</li> <li>○ <b>オリンピック・パラリンピック教育</b>の推進</li> </ul>
<p><b>教育環境が整えられた安全・安心な学校</b></p> <p><b>危機管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒指導・特別支援教育の課題解決を図る関係機関との連携・協力の充実</li> <li>○ いじめをなくす小中連携の取組を積極的に推進</li> <li>○ 毎月の「心のアンケート」実施、日記帳、一行日記、自分の考え報告等の活用</li> <li>○ 挨拶は、「<b>困</b>かるく、<b>困</b>つも、<b>困</b>きに、<b>困</b>つける」、語先後礼を定着</li> <li>○ 全校が同一歩調で取り組むもくもく掃除や給食指導、右側静かに廊下歩行、名札着用等</li> <li>○ 遅刻、無断欠席、宿題忘れをなくし、約束事を確実に守らせる</li> <li>○ 実態把握と指導の継続化を図る生徒指導記録の充実と活用(情報交換と共有)、体罰禁止</li> <li>○ 友達を傷つけない言葉遣い、生活指導の充実(ふわり言葉とちくちく言葉)</li> <li>○ 不審者対策・防災、安全指導の共通理解と行動力の育成、自分の命は自分で守る実践的指導の充実</li> <li>○ 子どもの心に働きかけ、心を育てる教育環境づくり(組織的・計画的に)、机上整理、掲示板の活用</li> <li>○ 食物アレルギー対応や感染症予防対策(換気、手洗い、咳エチケット、検温、消毒など)の徹底</li> </ul>	<p><b>家庭や地域に開かれた学校</b></p> <p><b>信頼・結束</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者との<b>こまめな連絡・連携</b>を通じた信頼関係づくり(事案が大きくなる前に)</li> <li>○ 自分か思う一つ上の対応(連絡帳、電話、面談、積極的な家庭が訪問)</li> <li>○ 報告・連絡・相談・確認(ホウ・レン・ソウ・カクを確実に)</li> <li>○ 子どもの様子を伝える積極的な情報発信(学校便り、学年・学級通信、保健室便り、食育便り等)</li> <li>○ ※保護者が児童の写真や動画をSNSに載せないように啓発</li> <li>○ 学校帰途訪問、学校帰放日、学校行事、授業参観、懇談会等への保護者の参加増を目指す工夫(事前周知、魅力ある取組、児童と共に帰ることができる工夫等)</li> <li>○ 児童の学校生活がわかる掲示物の工夫(学級、学年掲示板、職員室前や廊下の掲示)</li> <li>○ HPの充実、<b>学校運営協議会</b>の実施と学校評価の公表</li> </ul>

綱紀粛正【個人情報漏洩、体罰、飲酒運転、セクハラ、パワハラ等】**自他共に気を付けよう！！**  
ふか酒で二日酔い じたくで飲んでも気を付けろ 回んだら乗るな ぎょうも明日もあさっても

働き方改革！**定時退校日(かえるデイ)**の確実な実施、**超過勤務を減らし各自、心と体の健康に留意しよう！**

